

## 【テーマ3】 災害対応能力の強化

### めざす方向

- ◎ 応援・受援計画の作成や各種マニュアル作成、防災訓練の実施等を通じて、行政の災害対応能力の充実強化に努めます。
- ◎ 中長期を見据えた大阪の消防力強化に向けた方策について、市町村とともに検討を行い、その方向性を見出していきます。  
(中長期の目標・指標)
- 繰り返し訓練を行うことで、災害対応能力のさらなる向上を図る。
- 消防の広域化や消防本部間の水平連携の強化を通じて、府内消防力の強化を図っていく。

### 大阪府（府内市町村）応援・受援体制の強化

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（H30.3月末時点）>
<p><b>■大阪府（市町村）応援・受援体制の強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他府県等からの応援を円滑に受け入れるために、人的・物的支援の受入れ体制の構築を図る。</li> <li>・大阪府（市町村）応援・受援計画の作成。</li> </ul> <p>(スケジュール)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府（市町村）応援・受援計画の作成</li> <li>5月 大阪府（市町村）応援・受援計画 PT 設置</li> <li>6～9月 応援・受援に必要な業務等の選定</li> <li>11月 受援計画（素案）提示、市町村へ意見照会</li> <li>12月 受援計画（案）作成</li> <li>1月 訓練実施、オペレーションの検証</li> </ul>	<p>◇活動指標（アウトプット）</p> <p>今年度内に大阪府（市町村）応援・受援計画を作成</p> <p>▷ ◇成果指標（アウトカム）</p> <p>（定性的な目標）</p> <p>大阪府（市町村）応援・受援計画を作成し、災害対応能力の強化を図る。</p>	<p>○災害対応能力の強化を図るため、大阪府応援・受援計画を策定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受援計画（素案）作成（12月）</li> <li>・大阪府地震・津波災害対策訓練においてホ°レ°ションについて検証し（案）を作成。</li> <li>・大阪府応援・受援計画を策定（3月）</li> </ul>

### 救援物資配送マニュアルの検証・充実

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（H30.3月末時点）>
<p><b>■救援物資配送マニュアルの検証・充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配送ルートや分散備蓄など物資配送の効率化を図るため、府と市町村による「大阪府域救援物資対策協議会」において協議を行いながら、備蓄物資の集配体制の強化に努める。</li> </ul> <p>(スケジュール)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>5月～ 大阪府域救援物資対策協議会を適宜開催</li> <li>・他の断層帯地震シミュレーションによる配送</li> </ul>	<p>◇活動指標（アウトプット）</p> <p>大阪府域救援物資対策協議会での検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の断層帯地震シミュレーションによる配送ルート</li> <li>・分散備蓄</li> <li>・物資配送訓練等による検証</li> </ul> <p>▷ ◇成果指標（アウトカム）</p> <p>（定性的な目標）</p> <p>・配送ルートや分散備蓄など物資配送の効率化を図り、備</p>	<p>○府と市町村による「大阪府域救援物資対策協議会」において、配送ルートや分散備蓄など物資配送の効率化を図るための協議を行い、配送マニュアル（案）を改定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府域救援物資対策協議会にて意見交換を実施（5月）。</li> <li>・大阪府防災対策協議会各ブロック会議において意見交換を実施（6月～7月）。</li> <li>・物流事業者と北部拠点で立会し、配送の効率化に向</li> </ul>

<p>ルートの検討 ・分散備蓄等の検討</p> <p>1月 物資配送訓練の実施、検証 3月 配送マニュアル（案）の改定</p>	<p>蓄物資の集配体制の強化に努める。</p>	<p>けた改善点について、意見交換を実施（7月）。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・輸送経路が山あいを経由し、距離が長い南河内地域において、地域防災計画に位置付ける府民センターに備蓄を増量すべく、関係部局と協議を進めている。</li> <li>・物資配送訓練の実施及び配送マニュアルの改訂（3月）。</li> </ul>
---	-------------------------	--

**避難所運営マニュアル作成指針の検証・充実**

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（H30.3月末時点）>
<p>■市町村避難所運営マニュアルの改訂と検証</p> <p>(スケジュール)</p> <p>5月頃 市町村の避難所確保状況の調査 9月頃 市町村避難所運営マニュアル改訂状況の把握</p> <p>⇒（必要に応じて） 12月頃 検討会の設置、検討 3月末 マニュアル作成指針の改訂</p>	<p>◇活動指標（アウトプット）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村の避難所運営マニュアルの改訂状況の把握</li> <li>・避難所の確保状況調査、質的・量的確保の検討</li> <li>・避難所運営訓練の実施状況の把握</li> </ul> <p>▷</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村における避難所の課題の把握</li> </ul> <p>◇成果指標（アウトカム） （定性的な目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・量的・質的確保を推進することにより、避難者の QOL 向上を図る。</li> </ul>	<p>○府が「避難所運営マニュアル作成指針」を平成 29 年 3 月に改訂したことをふまえ、避難者の QOL 向上に向けて、市町村における避難所確保状況と避難所運営マニュアルの改訂状況についての把握を行った。</p> <p>▶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村における避難所確保状況の調査の実施（5月）。</li> <li>・市町村避難所運営マニュアル改訂状況調査の実施（10月）。</li> <li>・防災対策協議会幹事会において市町村との検討会設置について協力依頼（3月）。</li> </ul>

**各種防災・危機管理訓練の実施等**

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（H30.3月末時点）>
<p>■大阪府地震・津波災害対策訓練等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府地域防災総合演習（H29.5.13）</li> <li>・風水害夜間避難対策訓練（H29.6.17）</li> <li>・大規模災害時医療活動訓練（H29.7.29）</li> <li>・大阪 880 万人訓練（H29.9.5）[再掲]</li> <li>・堺・泉北臨海特別防災地区（石油コンビナート）総合防災訓練（H29.9 月中旬予定）</li> <li>・近畿府県合同防災訓練（H29.11.5）</li> <li>・「津波防災の日」訓練（H29.11.5）</li> <li>・新型インフルエンザ等対策訓練（・事務局転任者訓練 H29.6 予定・事務局全体訓練 H29.12 予定）</li> <li>・大阪府・市町村合同地震・津波災害対策訓練（H30.1.17）</li> </ul>	<p>◇活動指標（アウトプット）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近時の災害特性や都市型災害への対応などの特徴を、訓練内容に取り入れ。</li> <li>・設定条件や想定のパリエーションの拡大。</li> </ul> <p>▷</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村と連携した効果的な訓練の実施。</li> </ul> <p>◇成果指標（アウトカム） （定性的な目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種防災訓練等を通じて、防災関係機関との連携や職員の災害対応能力の充実・強化を図る。</li> </ul>	<p>○防災関係機関との連携や職員の災害対応能力を充実・強化を図るため、市町村等と連携した避難所開設訓練を実施するなど、以下の訓練を効果的に実施した。</p> <p>▶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府地域防災総合訓練（H29.5.13）</li> <li>・風水害夜間避難対策訓練（H29.6.17）</li> <li>・大規模災害時医療活動訓練（H29.7.29）</li> <li>・大阪 880 万人訓練（H29.9.5）[再掲]</li> <li>・堺・泉北臨海特別防災地区（石油コンビナート）総合防災訓練（H29.9.26）</li> <li>・近畿府県合同防災訓練（H29.11.5）</li> <li>・「津波防災の日」訓練（H29.11.5）</li> </ul>

<p>・国民保護共同図上訓練（H30.2.13）</p> <p><b>■近畿府県合同防災訓練の実施</b> 大規模災害の発生に備え、近畿各府県が毎年合同で実施している「近畿府県合同防災訓練」について、消防、警察、自衛隊その他関係機関と連携して実施する。</p> <p><b>（スケジュール）</b> 4月 実行委員会の設立 9月 訓練実施要領、訓練運用要領の策定 11月 近畿府県合同防災訓練の実施 3月 訓練の事後検証、実施報告</p>	<p><b>◇活動指標（アウトプット）</b> ・次の3訓練で構成される近畿府県合同防災訓練を実施 （1）緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練 （2）関西広域応援訓練 （3）近畿地方整備局・堺市合同総合防災訓練</p> <p><b>◇成果指標（アウトカム）</b> （定性的な目標） ・防災関係機関等の連携体制の強化、府域における受援体制の向上及び住民の防災意識の高揚</p>	<p>・新型インフルエンザ等対策訓練（・事務局転任者訓練 H29.6.30 ・事務局全体訓練 H29.12.25） ・大阪府・市町村合同地震・津波災害対策訓練（H30.1.17） ・国民保護共同図上訓練（H30.2.13）</p> <p>○防災関係機関等の連携体制の強化や府域における受援体制の向上等を図るため、消防、警察、自衛隊その他関係機関と連携し、次の3訓練で構成される近畿府県合同防災訓練を実施した。 ・緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練（H29.11.4・5の2日間） ・関西広域応援訓練（H29.11.5） ・近畿地方整備局・堺市合同総合防災訓練（H29.11.5）</p> <p>〔 訓練参加機関：約200機関、訓練参加人数：約1400名、来賓・見学者：約1200名 〕</p> <p>・実行委員会において、訓練実施計画及び訓練実施要領を定めたほか、訓練の事後検証を行った。</p>
---	---	--

大阪の消防力強化	大阪の消防力強化	大阪の消防力強化
今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（H30.3月末時点）>
<p><b>■大阪の消防力強化に向けた方策の提示</b> ・少子高齢化による救急需要の増大や、南海トラフ巨大地震などの大規模災害の発生を見据え、大阪の消防力強化に向けた方策について、市町村に選択肢を示した上で議論を行い、方向性を見出していく。</p> <p><b>（スケジュール）</b> 上半期：市町村と「消防力強化のための勉強会」を開催しつつ、消防広域化に係る効果を分析するための調査（消防広域化調査）も実施する。 下半期：消防広域化調査を踏まえ、府内消防本部や市町村長等と議論を行う。</p>	<p><b>◇活動指標（アウトプット）</b> ・消防広域化調査により、広域化に伴う効果分析を実施。 ・水平連携強化の実現のための手法等を検討。</p> <p><b>◇成果指標（アウトカム）</b> （定性的な目標） ・府内消防本部や市町村長等との議論を通じて、中長期を見据えた大阪の消防力強化の方向性（広域化、水平連携）を見出していく。</p>	<p>○大阪の消防力の強化を図るため、前年度に引き続き、「消防の広域化」と「消防本部間の水平連携の強化」の2つの観点から検討を行い、29年度中に開催した計6回の勉強会での検討結果を取りまとめ、報告書を作成した。 ・中長期を見据えた大阪の消防力強化の方向性について、報告書に3つの広域化のパターンと8つの水平連携事例を明示。</p>

【部局長コメント（テーマ3 総評）】

<取組状況の点検>

■大阪府（府内市町村）応援・受援体制の強化

当初の目標を達成することができました

- ・大阪府応援・受援計画を策定しました。

■救援物資配送マニュアルの検証・充実

当初の目標を達成することができました

- ・大阪府域救援物資対策協議会等と意見交換を実施し、マニュアルを改定しました。

■避難所運営マニュアル作成指針の検証・充実

当初の目標を達成することができました

- ・市町村避難所運営マニュアル改訂状況調査を予定どおり終了しました。

■各種防災・危機管理訓練の実施等

当初の目標を達成することができました

- ・市町村等と連携した訓練や近畿府県合同防災訓練を実施するなど、防災関係機関との連携や職員の災害対応能力の向上を図ることが出来ました。

■大阪の消防力強化

当初の目標を達成することができました。

- ・計6回の勉強会での検討、消防広域化調査結果を取りまとめ、当初の予定どおり3つの広域化のパターンと8つの水平連携事例を示す報告書を作成しました。

<今後の取組みの方向性>

■大阪府（府内市町村）応援・受援体制の強化

- ・訓練等を通じて、体制の強化に努めていくとともに、市町村に対して、計画策定を働きかけていきます。
- ・国等の体制見直しに応じて、定期的に検証します。

■救援物資配送マニュアルの検証・充実

- ・物資配送訓練を通じて、マニュアルの充実に努めていきます。

■避難所運営マニュアル作成指針の検証・充実

- ・市町村に対して、改訂した府指針の避難所運営マニュアルへの反映について働きかけていきます。
- ・市町村との検討を踏まえ、必要に応じ、市町村避難所運営マニュアル作成指針の改訂を検討していきます。

■各種防災・危機管理訓練の実施等

- ・今年度の訓練の状況を踏まえ、設定条件や想定の変異を上げて各種訓練を着実に実施し、関係機関との連携や職員の災害対応能力の向上に努めていきます。
- また、訓練で得た貴重な意見・課題等について、今後の連携体制や受援体制に反映していきます。

■大阪の消防力強化

- ・報告書の分析結果をもとに、市町村に丁寧に説明していくとともに、大阪府消防広域化推進計画の改定をしていきます。また、水平連携については、地域の実情を踏まえ検討が進められるよう、必要な協力を行っていきます。